

曹洞宗（そうとうしゅう）

# 鏡徳寺報 第3号

住 所 茨城県日立市弁天町3-3-33  
電 話 (0294) 21-2049  
FAX (0294) 21-2092



初春のお慶びを申しあげます

あけましておめでとうございます。

すばらしい一年になりますよう、心からお祈りいたします。

本年もよろしくおねがいたします。

## 観音堂 御開帳（元日〜三日まで）

鏡徳寺は、檀信徒の皆さまからだけでなく、地域の方々にも昔から「寿楽田（じゅらた）さん」と呼ばれ親しまれています。

“元禄年間国内の稲田に螟蟲おびただしく発生して農民大いに困憊（こんぱい）す。時に寺主徳巖禅師は寿楽田の観音の御尊影を授け、稲田にたてて祈請したるに奇驗あり。害虫殲滅して大豊作を得たり”と伝えられ、往古より、たくさんの方に参詣されてきました。

本年は、元日から三日まで、特別に御開帳いたします。

観音様はすべてをお願いを聞いてくださる菩薩様です。新年のお誓いに、どうぞ皆さままでお参りください。



一般公開は十数年ぶりです



## 副住職就任

去る四月十四日付けで、山口県善福寺ご住職、大野徹史老師(左)を、鏡徳寺副住職にお迎えいたしました。

尚、一月三十一日から二月六日までの一週間、曹洞宗テレフォン法話にて、副住職の寄稿した法話が読まれます。

通話料は無料ですので、是非お聞きください。フリーダイヤル 0120 - 508 - 740

### ご挨拶

この度、副住職を拝命いたしました大野徹史(おおのてつし)と申します。出身は山口県周南市です。日立市での生活経験も浅く、浅学菲才の身でありますので多々ご迷惑をおかけすることがあるかと存じます。ご指導ご鞭撻、何卒よろしくお願いいたします。

## 寺号標が新しくなりました

五月十六日、鏡徳寺の正面(道路から境内へ入る入口右側)に寺号標が新しく建立され除幕式が行われました。字は【曹洞宗 寿楽田山 鏡徳寺】揮毫は曹洞宗の古刹石川県金沢市大乘寺山主【東隆眞老師】。東老師は曹洞宗でも有名な能筆の高僧です。昨年(の十二月

東老師に揮毫いただいた書を、栃木県丸章石材に依頼し、約十尺の石に四ヶ月かけて丁寧に刻まれ建立されました。

左の写真は、東老師が十月に御来山された時に撮影したものです。



東老師(左)と当山住職

## 宝曆をお届けしました

今号の寺報と共に、檀信徒の皆さまには、平成二十九年の宝曆をお届けしています。

年忌をご確認ください。

年回法要は、故人に代わって善根功德を積み、冥福を祈る大切なご修行です。

怠らないようにしたいものです。

また、今後、寺報は年に二回程度お届けしていく予定です。

落語会等のお知らせも載せていきますので、どうぞ目を通してみてください。

## 鏡徳寺一问一答 おしえてお寺さん!

Q. そもそも曹洞宗って?

A. 福井県の永平寺、神奈川県(の)總持寺を大本山とし、お釈迦様の坐禅、只管打坐(しかんだざ) ただひたすら坐禅にうちこむ)を正しく伝えた宗派です。

インドのお釈迦様から教えを引き継ぎ、中国の初代は菩提達磨禪師。達磨さんから六代目の曹溪慧能(そうけいへのう) 禪師、洞山良价(とうざんりょうかい) 禪師の流れをくむので、それぞれから一字をとって曹洞宗と呼びならわします。日本の初代は皆さまも教科書で習った道元(どうげん) 禪師です。福井県に永平寺を開かれました。

經典を第一とせず(これさえ読んでいれば、という第一義的なお経を持たず)、坐禅のお悟り(菩提)と安らぎ(涅槃)を第一としています。

